

第3回「家庭飼育動物(犬・猫)診療料金の実態調査」を実施します

日本獣医師会では、小動物診療料金についての客観的な情報を提供することにより、小動物診療の透明性を高め、小動物獣医療の適正化を図ることを目的に診療料金の実態調査を実施しており、第1回調査を平成6年に、第2回調査を平成10年に実施しました。近年、診療の多様化・高度化が進む中、あらためて現状を正しく把握することが求められていることから、このたび15年ぶりとなる第3回目の調査を下記のとおり実施することといたしました。

小動物診療施設開設者の皆様におかれましては、調査への協力をぜひお願いいたします。

調査は全国のすべての小動物診療施設開設者を対象に、下記「調査概要」のとおり、インターネットによるWEB回答方式と郵送によるアンケート方式の併用により実施いたします。手軽に入力いただけるインターネットによる回答をお勧めいたしますが、日本獣医師会雑誌第67巻12号に同封のアンケート回答用紙に記入し、回答いただくことも可能です。

なお、調査結果につきましては、平成27年春を目途に公表させていただく予定です。

記

【調査概要】

- 1 調査期間：平成26年12月22日（月）～
平成27年1月21日（水）
- 2 調査方法：無記名によるWEB調査（質問紙による
アンケート調査との併用）
- 3 対 象：日本国内のすべての小動物診療施設の開設者
- 4 設問及び回答URL：
<https://www.net-research.jp/airs/exec/rsAction.do?rid=658930&k=f4667d0e2f>
- 5 委託先調査機関：(株)マクロミル